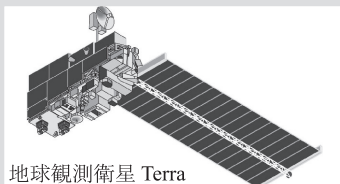


企画展

パノラマにっぽん

～地球観測衛星の魅力～

2006年12月9日(土)～2007年2月25日(日)



地球観測衛星 Terra

地形がわかりやすいように工夫した
衛星画像を使った鳥瞰図や、
赤青の色メガネをかけると飛び出して見える
「余色立体図」を使って、
日本各地を紹介します。

観覧料／無料

生命の星・地球博物館開館記念日事業

ミューズ・フェスタ 2007

2007年3月17日(土)・18日(日)

博物館の開館記念日を祝ってお祭りをを行います。

大人も子どもも楽しめる催しをたくさん用意しています。

お気軽にご参加ください。

ライブラリー通信

玉虫厨子のタマムシ

しのぎきよしこ
篠崎淑子 (司書)

先ごろ発行された当館の友の会通信54号で、田口学芸員が構造色の話の結びとして、法隆寺の玉虫厨子のタマムシの翅を確認したいと書いていましたが、1000年以上も前のタマムシの翅が、はたして今でも残っているのでしょうか。

以前、法隆寺に行きましたが、高さが2m以上もある玉虫厨子が置かれているところは、暗いうえに厨子まで遠くて、そばによってよく見るということもできず、また玉虫厨子自体も黒ずんでいて、どこにタマムシの翅があるのか全然わかりませんでした。

玉虫厨子の復元模造なら2005(平成17)年の東京国立博物館の特別展「模写・模造と日本美術-うつす・まなぶ・つたえる-」で展示されていたようです。特別展の図録によれば、この厨子はもとと奈良の漆芸家、北村大通氏が1933(昭和8)年から15年の歳月をかけ、漆塗りまでを仕上げたものでしたが、彼は厨子に貼るだけのタマムシを集めることができず、完全な復元を果たすことができなかったようです。これを知った日本鱗翅学会が創立15周年記念事業として1960(昭和35)年にこの厨子の復元を試みました。この特別展に展示されていた玉虫厨子は、現在大阪の高島屋史料館で見ることができます。

当館のライブラリーでは日本鱗翅学会の学会誌「蝶と蛾」を所蔵していますが、そのなかに創立15周年記念論文集がありました(「蝶と蛾」Vol. 12, Pt. 4, 1961)。そこに「国宝玉虫厨子の複製」というタイトルで、村山修一氏がこのときの経緯を書いています。日本鱗翅学会は日本全国の虫に興味をよせる方々に呼びかけてヤマトタマムシを集めたそうですが、その数は15,559匹に上り、復元にはそのうちの5,348匹の翅が使われたそうです。

ヤマトタマムシの標本は当博物館の3階の、雑木林のそばの展示ケースのなかに見ることができます(本号の表紙参照)。

話は戻って、法隆寺の玉虫厨子にタマムシの翅を見ることができるのかということですが、見つけるのはかなり困難です。先日法隆寺に行く機会があって、丹念に見てみましたが、右側面の4つある蝶番の右下の部分、1cm四方というところでしょうか、そこにコバルトブルーに赤い線の光るものをひとつ、それから左側面に緑色に光るものをひとつ見つけました。しかしこれらが本当に飛鳥時代のタマムシなのか、正直言って疑問です。そこだけ強く輝いているのがかえって後から貼ったものかもしれないという印象を受けました。法隆寺の写真集のなかには、正面の金属の透かし模様のところにタマムシの翅が残っているのを載せているものもあるらしいのですが、残念ながら今回は実物を確認することができませんでした。法隆寺に行く機会がありましたら、ぜひ玉虫厨子のタマムシを探してみてください。

催し物のご案内

●室内実習「博物館ボランティア入門」
[博物館]

日時／1月25日(木)～2月3日(土)
のうち3～4日間

連続講座 10:00～15:00

※分野により実施日が異なります。

分野／維管束植物・菌類・魚類・昆虫・
哺乳類・ライブラリー・展示解説(申込
時に、希望分野を第2希望までご記入く
ださい。)

定員／展示解説10人、その他の分野
各3～5人

申込締切／1月9日(火)消印有効

●室内実習「コンピュータで地球を見る
ーリモートセンシング入門ー」[博物館]

日時／2月10日(土)10:00～15:00

対象／中学生～大人20組(パソコンを
使える方・1組2人まで)

申込締切／1月23日(火)消印有効

●室内実習「ダイバーのための魚類学
入門」[博物館]

日時／2月18日(日)・25日(日)9:30
～16:00

対象／一般の方(大人向き)10人

申込締切／1月30日(火)消印有効

●野外観察「早春の地形地質観察会」
[茅ヶ崎市香川駅～茅ヶ崎海岸]

日時／3月4日(日)10:00～15:00

対象／小学4年生～大人40人

申込締切／2月13日(火)消印有効

催し物への参加について

上記の催し物の受講料は無料です。
ただし、野外観察や実習作業を伴う講
座は傷害保険(1人・1日50円)への
加入をお願いします。

また、参加には事前の申込が必要で
す。応募多数の場合は抽選となります。
参加方法や各行事の詳細については、
下記の連絡先までお問い合わせくだ
さい。ホームページでも詳細を見るこ
とができます。

申込・問合せ先

神奈川県立生命の星・地球博物館

企画情報部企画普及課

所在地 〒250-0031

小田原市入生田499

電話 0465-21-1515

ホームページ <http://nh.kanagawa-museum.jp/index.html>